

学校評価アンケートの集計結果について

昨年12月に実施いたしました、学校評価アンケートの集計結果が下記のようにまとまりました。より一層、信頼される学校づくりに努めてまいります。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。  
※本年度、保護者の皆様からの学校評価アンケートの回収率は70% (549名) でした。今後とも皆様の意見をより反映させていくよう努めてまいります。

◎各項目の数値は%です。表の中の数字は、AとBの合計の数値です。

○Aよくあてはまる Bあてはまる Cあまりあてはまらない Dほとんどあてはまらない Eわからない(保護者・地域・教職員)のうちA及びBの評価の割合  
○Aよくあてはまる Bあてはまる Cあまりあてはまらない Dわからない(児童)のうちA及びBの評価の割合

四者による学校評価アンケート結果	保護者			低学年			高学年			学校評議員・地域			教職員			◇学校の自己評価 ◆学校評議員の意見 ☆学校の来年度の取組
	28年度	27年度	差	28年度	27年度	差	28年度	27年度	差	28年度	27年度	差	28年度	27年度	差	
	549名	583名		407名	409名		377名	370名		9名	8名		33名	32名		
学校全体について	1 【学校の教育目標】 ○学校の教育目標や目指す学校像は、子供や地域の実態に合った適切な内容となっている(保護者・地域・教職員)	90	88	2					0	100	100	0	97	100	-3	
	2 【学校生活の様子について】 ○子供たちの学校での様子は楽しそうである(保護者、地域、教職員) ○学校は楽しいですか(児童)	96	96	0	93	94	-1	94	93	1	100	100	0	100	100	0
	3 【学校生活の様子について】 ○子供たちは仲良く、学校生活を送っている(保護者、地域、教職員) ○あなたは、友達と仲よくしていますか(児童)	94	96	-2	96	96	0	97	98	-1	100	88	12	93	100	-7
	4 【教職員の対応について】 ○教職員は誠実に子供や保護者(地域の方)に接している(保護者、地域、教職員) ○先生はあなたのことを考えたり、話を聞いたりして接してくれますか(児童)	92	93	-1	94	96	-2	97	93	4	100	88	12	100	100	0
	5 【学校生活の様子について】 ○子供たちは、進んであいさつをしたり、正しい言葉づかいをしたりしている(保護者、地域、教職員) ○あなたは、進んであいさつをしたり、正しい言葉遣いをしたりしていますか(児童)	56	56	0	88	92	-4	89	89	0	71	50	21	48	36	12
	6 【学校と保護者・地域の連携について】 ○保護者は全体的に学校に協力的である(保護者・地域・教職員)	83	82	1						0	86	63	23	93	97	-4
	7 【学校の教育環境について】 ○学校の教室や廊下、特別教室、校庭などの環境整備は行き届いている(保護者、地域、教職員)	82	82	0						0	100	63	37	72	76	-4
学習指導について	8 【学習について】 ○学校は、子供の学力の定着・向上のために工夫した授業を行っている(保護者、地域、教員) ○学校の勉強は、よく分かりますか(児童)	90	88	2	92	93	-1	93	94	-1	86	100	-14	100	91	9
	9 【生活指導】 ○授業は、話の聞き方や発表の仕方等のルールが守られており、落ち着いた雰囲気の中で学習が進められている(保護者、地域、教員) ○あなたは、学校のきまりを守って、落ち着いて勉強や生活をしていますか(児童)	82	76	6	91	93	-2	92	90	2	100	63	37	72	73	-1
	10 【少人数指導】 ○1年生の算数TT指導や2年生以上の算数少人数指導は学習の定着に効果をあげている(保護者、地域、教員) ○算数の少人数の授業は、よくわかりますか。(児童)	78	79	-1	95	97	-2	92	93	-1	71	75	-4	83	84	-1

四者による学校評価アンケート結果	保護者			低学年			高学年			学校評議員・地域			教職員			◇学校の自己評価 ◆学校評価委員会の意見 ☆学校の来年度の取組					
	28年度	27年度	差	28年度	27年度	差	28年度	27年度	差	28年度	27年度	差	28年度	27年度	差						
学習指導について	11	【朝学習】 仲町タイム(朝学習、朝読書)は効果をあげている(保護者、地域、教員)	71	80	-9								0	57	38	19	73	82	-9	◇分からないという割合が保護者で16%、地域の方で43%、教職員で14%ある。基礎学習等の指導を計画的に行い、仲町タイムの内容を周知してさらに充実させいくと共に内容によっては数値による評価も必要である。 ◆少人数指導同様、効果は出ているようなので、伝えていく方法を模索してほしい。 ☆基礎学習の指導の在り方を工夫し、基礎的・基本的な学習内容の確実な定着を図ります。	
	12	【道徳教育】 ○学校では、道徳の時間を含めた全教育活動をおして、命を大切にすることや思いやりの心をもつ指導に努めている(保護者、地域、教職員) ○あなたは命や人の気持ちを大切にしていますか(児童)	80	84	-4	98	98	0	98	98	0	86	63	23	96	100	-4			◇保護者で肯定的な評価が昨年より下がり、教職員では命を大切にすることや思いやりの心について肯定的な評価の割合が高い。地域の方の割合が20ポイント以上高くなった。 ☆生命尊重の精神と人と人のかかわり方を身に付けさせるために、道徳の時間の指導方法の工夫・改善を行うとともに、授業公開や道徳授業地区公開講座において道徳教育について家庭や地域との連携を深め、実践できるように努めていきます。	
	13	【特別活動】 ○運動会や展覧会、宿泊を伴う行事などでは、友達と協力したり、一人一人の個性が発揮されたりするような場が設定されている(保護者、地域、教職員)	92	94	-2									0	100	100	0	100	100	0	◇保護者、地域、教職員共に肯定的な割合が高い。今後とも一人一人のよさや個性が発揮できるように取り組んでいく必要がある。 ☆学校行事を年間の中にバランスよく配置し、一人一人のよさや個性を發揮できる内容を工夫します。
	14	【特別活動】 ○学校は、学校行事やクラブ活動、児童会活動等の活性化に努めている(保護者、地域、教職員) ○運動会や展覧会などの行事やクラブ活動・児童会活動は楽しいですか(児童)	89	91	-2	95	96	-1	94	95	-1	100	88	12	100	100	0				◇保護者、低・高学年児童、地域、教職員共に肯定的な評価の割合は高くなっている。今後とも一層主体的に学校行事を含めた特別活動の充実を図る必要がある。 ☆学校行事及び特別活動に主体的に参加させ、自発的な活動を促し、個性の伸長を図り、所属感、責任感及び特別活動の内容、方法の充実に努めます。
	15	【学校公開】 授業参観や学校公開日、各種行事の実施日は、保護者や地域の方ができるだけ参加しやすい曜日に設定されている(保護者、地域、教職員)	92	91	1									0	100	88	12	76	100	-24	◇保護者、地域の肯定的な評価の割合が高い。今後とも参加しやすいようにすることが必要である。 ◆参観して、授業や行事の取り組みの素晴らしさを見せてもらった。とてもよかった。 ☆6月から2月の第二土曜日の学校公開日とともに、各種行事を年間にバランスよく配置し、保護者や地域の方が参加しやすいようにします。
学校生活全般	16	【危険予知、回避】 ○学校は、事件や事故を未然に防ぐために、具体的な取組(保護者や教職員の名札の着用、情報モラル講習会、引渡し訓練)や避難訓練の充実に努めている(保護者、地域、教職員)	96	95	1								0	100	75	25	100	100	0	◇保護者、地域、教職員共に肯定的な評価の割合が高くなっている。今後とも適切な行動選択ができる指導の充実に努める必要がある。 ☆全教職員が共通理解を図り、地震、火災、気象等、防災に関する指導の充実に努め、非常災害時に的確な思考・判断に基づく適切な意思決定や行動選択ができるようにします。	
発信、連携	17	【学校と保護者・地域の連携】 ○学校は家庭や地域との連携に積極的に取り組んでいる(保護者・地域・教職員)	89	89	0								0	86	100	-14	97	100	-3	◇肯定的な評価の割合が高い。しかし、地域の方でわからないが14%であった。今後とも積極的に関わられるように努力していきたい。 ◆学校の様子を地域に伝え、地域でも子供たちを育てられるようにしていきたい。 ☆「仲町の夏祭り」や育成委員会主催の行事、町会の行事等の参加を通して、学校と地域との連携を深めていくように努めます。	
	18	【学校と保護者・地域の連携】 ○学校は保護者や個人面談、学校便り、ホームページなどを通して、学校や子供たちの様子を分かりやすく伝えている(保護者・地域・教職員)	93	91	2								0	100	100	0	93	100	-7	◇保護者、地域の肯定的な評価の割合が高い。引き続き情報発信に努め、学校便りやホームページの内容を更に充実させたい。 ☆学校だより、学年だより等の充実に努めるとともに、ホームページを充実させ、学校の様子については随時更新に努めます。	
健康教育	19	【健康教育】 ○学校は、子供の体力向上や健康の増進に積極的に取り組んでいる(保護者、地域、教職員) ○学校では、たくさん運動したり、健康に気をつけたりして生活していますか(児童)	85	82	3	94	94	0	90	91	-1	100	100	0	97	100	-3			◇低・高学年の肯定的な評価の割合が上がっている。体力づくりでは、ロング昼休み、持久走大会、長縄記録会等で取り組んでいるが今後さらに工夫改善が必要である。 ☆計画的・具体的な取り組みを行うとともに、家庭との連携を図るように努めます。	
小中一貫教育	20	【小中一貫教育】 ○小・中学校間の円滑な接続を図るために小中一貫教育を推進し、有効な取り組みが行われている。(保護者、地域、教職員)	55	40	15								0	100	25	75	90	79	11	◇昨年度、小中一貫教育について分からないとする保護者の評価の割合が8%減り、今年度は28%となった。しかし、まだ、十分ではない。取組内容を学校だよりやホームページで具体的に発信していく必要がある。 ☆小・中学校の連続した指導内容・指導方法の研究に努め、学習を支える基盤となる授業規律や生活指導についての共通理解を図ります。また、開四中の連携ルームを活用し、授業・部活動体験等、児童・生徒が交流し、人間関係や経験を広げるとともに、スムーズに中学校に進学できるように取り組んでいきます。	